

平成 26 年 11 月 6 日
NTT東日本 新潟支店

NTT グループ防災訓練の実施について

NTT東日本新潟支店(新潟県新潟市中央区東堀通七番町 1017 番地 1 支店長 村松 敦)は、新潟地震から 50 年、中越地震から 10 年の節目に際し、新潟市南区赤浜字寺田地内において、新潟県域で大規模災害が発生したとの想定のもと、今後益々連携が必要となる通信建設会社を含めた関係組織との情報連携、および応急復旧の基本手順等を確認・検証するため「NTT グループ防災訓練」を行います。

NTTグループは、「ネットワークの信頼性向上」「重要通信の確保」「サービスの早期復旧」を基本方針として災害対策に取り組んでいます。緊急時に備えた技術の検証、早期復旧に向けた作業手順の確認等、NTTグループが連携して実践的な訓練を行うことで、災害発生時の連携強化を図ります。

【実施概要】

1. 開催日時

平成 26 年 11 月 12 日(水)9 時 00 分～11 時 40 分

2. 開催場所

新潟市南区赤浜字寺田地内 親水フラワーパーク(信濃川左岸)

3. 災害想定

長岡平野西縁断層を震源とする震度 6 強(M7.63)の地震が発生し、長岡市・見附市を中心に甚大な被害が発生し日本海沿岸に大津波警報が発令されたと想定。

4. 訓練内容

NTT グループは現地災害対策本部を立ち上げ、自治体の災害対策本部の情報伝達手段となる緊急時の通信サービス(衛星携帯電話、特設公衆電話、インターネット接続環境、携帯電話アクセス環境等)の一刻も早い提供を行う。また避難所等へ通信サービスを提供し、住民の連絡手段を確保する。

< 主な訓練内容 >

- (1)ポータブル衛星機器による避難所への特設公衆電話設置
- (2)ドコモ社の可搬型移動基地局車による電波不感地域解消
- (3)BB 救済無線装置を用い Wi-Fi 環境でのインターネット接続を実現
- (4)可搬形デジタル無線装置と非常用可搬形収容装置による通信手段提供
- (5)仮設住宅への通信手段提供
- (6)陸上運搬困難地域へのヘリによる災害対策機器を運搬
- (7)架空ケーブル復旧訓練
- (8)地下ケーブル復旧訓練

実施スケジュール詳細:【別紙 1】参照

訓練に用いる通信設備・特殊車両等:【別紙 2】参照

訓練会場レイアウト:【参考】参照

5. 参加組織

<参加組織>

(1)外部組織

陸上自衛隊東部方面隊第12旅団

通信建設会社(株式会社TOSYS、日本コムシス株式会社)

(2)内部組織

NTT 東日本 新潟支店

NTT-ME 新潟事業所

NTT インフラネット 新潟支店

NTT ファシリティーズ中央 北関東信越支店 新潟支店

NTT 東日本 NW 事業推進本部サービス運営部

NTTdocomo 新潟支店

NTT-ME NW サービス事業本部

NTT 東日本 - 関信越 埼玉支店、長野支店

NTT 東日本 - 東北 山形支店

6. その他

(1) 実際の災害等、不測の事態が発生した場合は中止とさせていただきます。(雨天決行)

(2) 取材を希望される場合は11月11日(火)17時までに、下記までご連絡頂けると幸いです。

【報道機関お問い合わせ先】

NTT東日本 新潟支店 企画総務部門 総務・広報担当

TEL : 025-227-6483

【別紙1】 実動演習タイムスケジュール

開始	演習	演習	演習	演習	演習	演習	演習	演習
8:50			開会式、開会宣言 8:50~9:00					
9:00								
9:20				9:10~ 可搬型デジタル 無線装置と非常用 可搬形(加入者・ 電源)収容装置に よる通信手段の 提供			9:25~	
9:30						9:30~ ヘリによるポータ ブル衛星機器の運搬 (ヘリは群馬相馬原 駐屯地より飛来)		
9:40		9:40~ ドコモ仮設の移動 基地局車設置 による携帯電話 環境の提供					架空ケーブル応急 復旧	9:35~ 地下ケーブル応急 復旧
9:50	9:50~ ポータブル衛星 車による避難所 への特設公衆 電話設置			非常用可搬形 電源収容装置へ の移動電源車に よる給電	10:00~ 仮設住宅への加 入者メタリックケ ーブル多重伝送装 置による電話回線 の提供		光ケーブル、および メタリックケーブル を用いた復旧	
10:00						~10:00 (約30分)		
10:10		~10:40 (60分)						
10:20	~10:50 (60分)		10:20~ BB救済無線装 置によるWi-Fi 環境の提供	~11:40 (140分)				
10:30			~11:25 (65分)		~11:40 (約100分)		~11:25 (120分)	~11:35 (120分)
10:40								
10:50								
11:00								
11:10								
11:20								
11:30								
11:40								
11:50								
12:00			閉会式、講評 解散					

【別紙2】通信復旧訓練に用いる主な通信設備・特殊車両等

ポータブル衛星車

衛星アンテナを搭載した特別車両で無線により特設公衆電話回線を提供します。



移動基地局車

携帯電話基地局が被災し、カバーエリアで携帯電話の使用ができない事態への対応をします。



BB救済無線

自治体からの要望に基づき、避難所でのインターネットサービスをWi-Fiにて提供します。



非常用可搬形収容装置 (KH-RST)

NTT局舎が被災した場合、局舎の代わりに担う可動式大型交換機。



可搬形デジタル無線装置 (11P-150M)

NTT局舎間を結ぶ中継回線が災害等により切断した場合、無線による中継回線(伝送路)を構築。



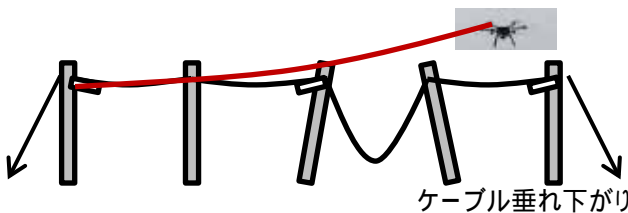
加入者ケーブル多重伝送装置 (UMC1000)

通信ケーブルが切断された際、加入者回線を復旧するための装置。



架空ケーブル

架空ケーブルが被災し、重要ユーザへの通信断、また電柱の傾斜、及び折損により交通に支障を与えている垂れ下がりケーブルの復旧。



地下ケーブル

損傷した地下メタルケーブルの接続を勘合方式のпат接続により復旧を行う。



【参考】訓練会場レイアウト

全体平面図 S=1 : 500

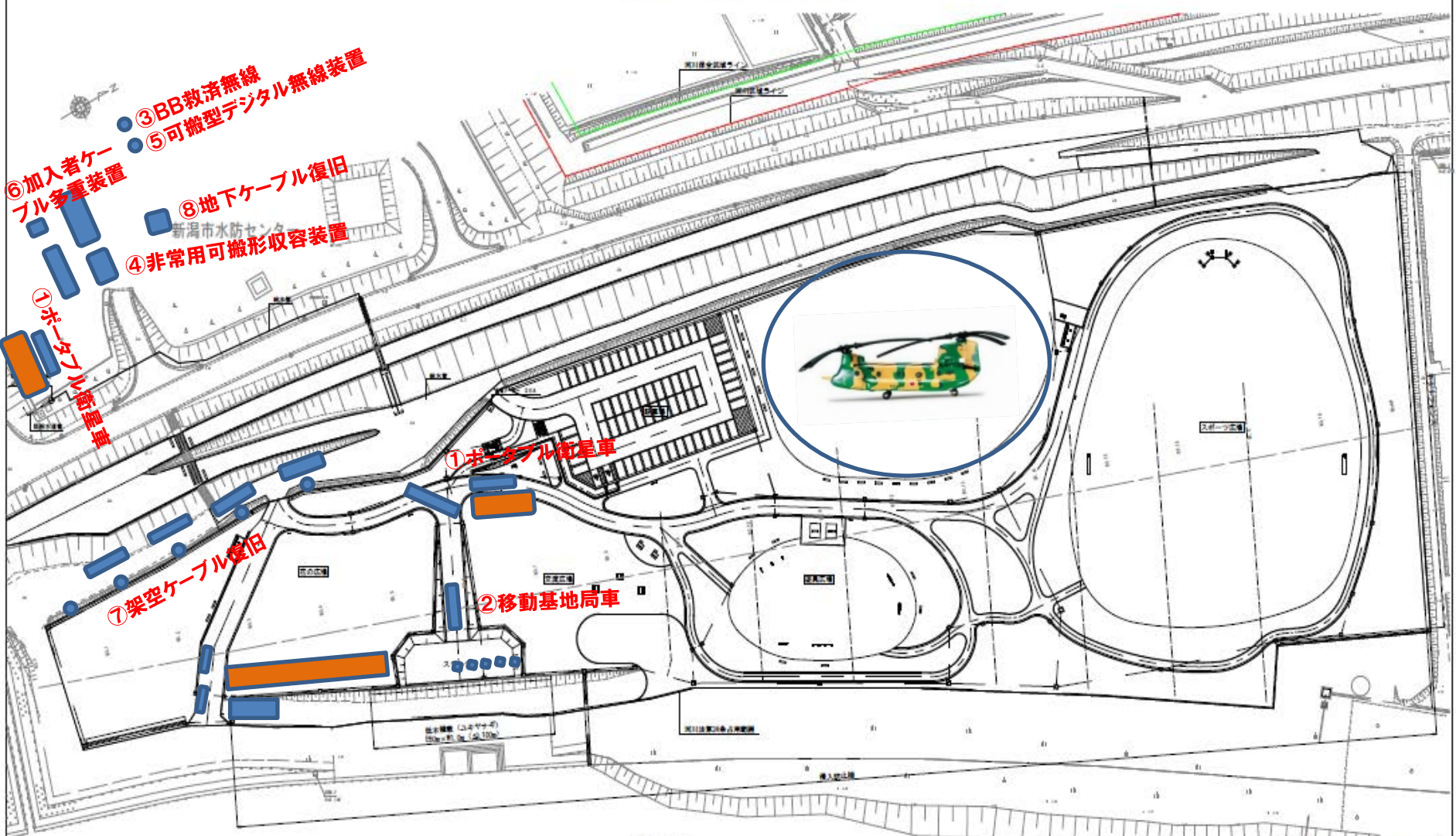
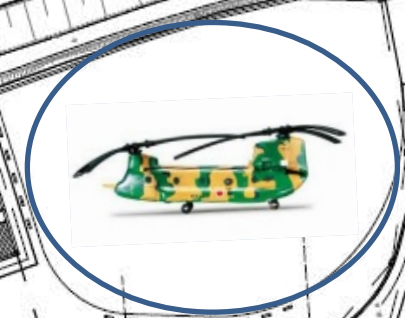
- ③BB救済無線
- ⑤可搬型デジタル無線装置
- ⑥加入者ケーブル多重装置
- ⑧地下ケーブル復旧
- ④非常用可搬形収容装置

①ポータブル衛星車

⑦架空ケーブル復旧

①ポータブル衛星車

②移動基地局車



図名	訓練会場		
図号	図名	図尺	図種
編者	地区名	年度	
作成者	図面	図種	
図名: 全体平面図 図尺: 1:500 図種: 訓練会場 図号: 訓練会場レイアウト			